

勢小だより

平成29年1月10日
勢和小学校

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、様々なPTA活動やSOCSをはじめとする子どもたちの地域学習、運動会、学習発表会・登下校の見守り等、様々な学校活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

私たち勢和小学校職員は、日頃の皆様のご支援・ご声援は勢和地区の「絆」の表れと感じています。

今年も、皆さんの励ましに応えられるよう、職員一同全力で、子どもたちと勢和小学校をより一層魅力ある学校にしていきたいと思っています。

今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

1月～2月の予定

1月

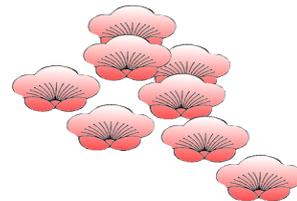
- 11日(水) 平常授業、給食開始
- 12日(木) なわとび練習
- 16日(月) 下校指導
- 17日(火) 4年生「味噌づくり」3・4限
- 19日(木) なわとび練習
- 21日(土) 土曜日の授業(授業参観・教育講演会)
勢和中学校入学説明会 11:40～体育館会議室
- 24日(火) 3年生「豆腐づくり」1・2限1組、3・4限2組
- 26日(木) なわとび練習
- 30日(月) ノーメディアデー



2月

- 9日(木) 来年度入学児童1日入学
- 11日(土) 建国記念の日
- 24日(金) ノーメディアデー

※2月は「土曜日の授業」はありません。



校長のつづき... 今、図書館で...



本校の図書館

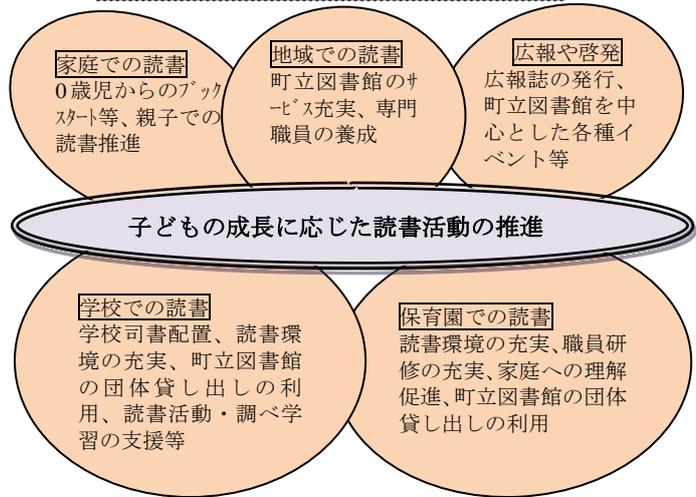
多気町全体で右の図のような取り組みがなされています。全学校に司書が配置されている市町は、全国規模でもあまり例がないくらい、大変恵まれた状況です。

公立図書館においても、(平成20年の統計データでは)人口一人当たりの蔵書冊数が8.48冊で、三重県内で多気町が第1位でした。これは少し前のデータですが現在でも、おそらくトップクラスでしょう。

本校の図書室(図書コーナー)でも以下のような取り組みをして、子どもたちの読書活動を進めています。

現在、多気町ではすべての小中学校の学校図書館に専属の図書館司書が配置され、各学校の子どもたちの読書活動が活発に行われるように取り組んでいます。

これは、平成21年度～平成25年度の「多気町子どもの読書活動推進計画」によるもので、現在は平成26年度からの「子どもの読書活動推進第2次計画」にそって、



各教科や特別活動・総合的な学習の時間等での調べ学習を支えていく**学習・情報センターとしての機能を高めています**。「調べ学習」は、「調べる力」を高めるための大切な学習で、新しい学習指導要領でも注目されている学習方法です。時には、下の写真のようなことも行っています。

児童が読みたい本を探したり、気に入った本を借りたりする**読書センターとしての機能を高めます**。子どもたちが、いつも自分のそばに本を置いているのが理想です。



田んぼの生き物を観て触って

調べる



おはなし会

4月から12月まで全校で21,363冊の貸し出し冊数がありました。昨年度と、比較すると2,292冊も増加しています。もちろん、貸し出し数が多いから、子どもの読書の質が高くなったとは言えませんが、本校の子どもたちは日常的に(普通に)図書館を頻繁に利用し、図書館に親しみを持っていることがうかがえます。国の学力学習状況調査でも明らかになっていますが、**読書は学力を根底から支えます。また、豊かな心情や考える力を高めていくことも期待できます。**

今後も公共図書館とも連携して子どもたちの読書活動を進めていきたいと考えています。